

きらぼし銀行『夢』カップ
令和元年度 東京都小学生バレーボール夏季大会 競技要項

主 催 公益財団法人東京都バレーボール協会／東京都小学生バレーボール連盟
東京新聞・東京中日スポーツ
後 援 立川市バレーボール連盟
特別協賛 きらぼし銀行
協 賛 株式会社 ミカサ
主 管 きらぼし銀行『夢』カップ 東京都小学生バレーボール夏季大会実行委員会

1. 期日・場所

令和元年8月31日(土) 立川市泉市民体育館 午前9:00集合

2. 参加資格

- (1) 東京都内に設置されている国・公・私立の小学校および各種学校に在籍していること。
- (2) 公益財団法人日本バレーボール協会加盟チーム登録規定に基づき、参加申し込み締め切り日までに、MRSに個人登録を済ませていること。
- (3) ミカサ杯第37回東京都大会・第39回全日本バレーボール小学生大会東京都大会に出場しないチームであること。
- (4) ベンチスタッフは、JVA・MRSに登録され、且つ、宣誓書に署名押印した者に限る。(MRSに役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要。)

3. チーム編成

- (1) チームは、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手14名以内で構成する。
- (2) 監督、コーチ、マネージャーの内、1名以上は成人であること。
- (3) 監督は成人であること。又、ベンチスタッフの1名以上は公益財団法人日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟共催の全国小学生バレーボール指導者二次講習会受講者(ブロック・地区大会に於いては一次講習会受講者可)か、公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールの指導員・上級指導員・コーチ・上級コーチのいずれかの資格を持っている者でなければならない。又、試合時にはそれらを証明する証明書等を胸にさげていなければならない。

4. 競技規則

令和元年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。ただし、特別に定める小学生バレーボールフリーポジション制を用いる。3セット目は、15点を先取したチームが勝者となる。14対14の同点になった場合、競技は2点リードに達するまで続行される。同様に、1・2セットのみ、リードしているチームが11点に達したとき、選手が水分補給のため、自動的にテクニカルタイムアウト(30秒間)が適用される。

5. 競技方法

男子 6チーム（3チームリーグ×2）によるブロック戦

女子 6チーム（3チームリーグ×2）によるブロック戦×4ブロック戦

※3位決定戦は行わない。 ※女子は、各支部3チーム出場する。

6. 審判員

公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員

7. 試合球

円周62cm～64cm 重量200g～220g

「軽量4号球 ミカサ カラーボール（MVA500）」

8. 表彰

男女とも1位から3位まで表彰する。

優勝チーム（男女）：優勝カップ・賞状

準優勝チーム（男女）：賞状・盾

3位チーム（男女）：賞状

9. 代表者会議並びに抽選会

代表者会議を行わず、都小連競技委員会による責任抽選を行う。

10. 申し込み方法（各支部競技委員に送り申し込む）

メールで申し込み ※締め切りは7月12日まで

- ・参加申込書（エクセルファイル＝都小連HPからダウンロードして使用）
- ・JVA-MRSチーム加入選手一覧表
- ・チーム写真（2メガまでにする） ※必ずプラカードを入れてチーム名がわかるようにする
メールの件名に、支部名 チーム名、男・女・混合 例）第1支部 東京JVC（女）

大会当日に提出

参加申込書にあるオーダー表を切って、当日の最大試合数枚を競技受付に提出すること。

大会参加費（6000円）は、大会当日に受け付けで支払う。

11. その他

- （1）大会期間中に選手が負傷したとき、スポーツ傷害保険の適用を受けるので、各チームで加入していること。
- （2）大会参加までに、選手は健康診断を済ませ、競技出場に支障のないようにすること。
- （3）監督、コーチ、マネージャー章は、必ず左胸に着用し、服装は統一されていること。また、3人のうち、一人以上の者が、指導者研修会の受講証を首から提げていること。

- (4) 開会式にプラカードを使用するので、各チームは持参すること。
- (5) 各チームは公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員を帯同すること。
(1チームに1名帯同すること)
- (6) 車で来たチームは体育館の駐車場を利用する場合は、フロントガラスにチーム名を表示し駐車すること

12. 参加申込書提出先および本大会に関する問い合わせ先

東京都小学生バレーボール連盟 夏季大会競技委員長
瀧本 英世 携帯 090-8017-3301